



EV充電サービス

Terra Charge

会社概要

- 設立 2010年4月
- 資本金 19億円（資本準備金含む）：グループ全体100億円以上
- 代表 取締役会長 徳重徹、代表取締役社長 上田晃裕
- 会社所在 東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル802
- 事業内容 EV充電インフラ事業
e-Mobility事業
金融サービス事業
Connected E-Mobility プラットフォーム事業
- 従業員数 170名（2022年3月時点）
- 海外拠点 インド、ネパール、台湾

■ 2022年4月より、EVインフラ事業を開始

弊社製品



Terra Group



TERRA MOTORS



TerraDrone



Terra DX

2023

2025

2030

2035

2050

東京都新築マンションEV充電器設置義務化

東京都ガソリン車新車販売禁止

日本政府ガソリン車新車販売禁止

世界カーボンニュートラル実現

電気自動車（ZEV）充電設備の整備について

●ゼロエミッションに重要な役割を果たすZEVの充電設備の整備基準を導入【整備基準】駐車場付き戸建住宅1棟ごとに充電設備用配管等を整備する。

戸建住宅	条件	整備基準	
		配管等	充電設備
戸建住宅	駐車場を有する全ての住宅	1台以上	任意
戸建住宅以外 (集合住宅・非住宅)	10台以上の駐車区画を有する建物	駐車区画の20%以上 (表装整備分を含む)	1台以上

令和4年12月に改正・公布された建築物電気設備法、同法附則の施行を期して作成

令和4年12月19日 14:37 (2025年12月9日 9:12更新)

出典 東京都環境局>

東京都、30年までに新車販売すべて電動車に 知事が目標

出典 日本経済新聞>

5 自動車・蓄電池産業

主な今後の取組

- 電動化目標を設定する。
 - 乗用車は、2035年までに、新車販売で電動車100%を実現。
 - 商用車は、小型の車については、新車販売で、2030年までに電動車20～30%、2040年までに電動車・脱炭素燃料車100%を目指す。大型の車については、2020年代に5,000台の先行導入を目指すとともに、2030年までに2040年の電動車の普及目標を設定。

出典 経産省ウェブサイト>

3

2023 トヨタ EV戦略見直し

トヨタ、EV戦略見直し検討 クラウンなど開発一時停止＝関係者

出典：ロイター>

2025 ソニー・ホンダモビリティEV発売

出典：ITメディア>

世界・日本のEV化は、想像したよりも早く進んでいる！

まさかの1年で！軽EV「日産サクラ」「三菱eKクロスEV」、2車合計で累計生産5万台に

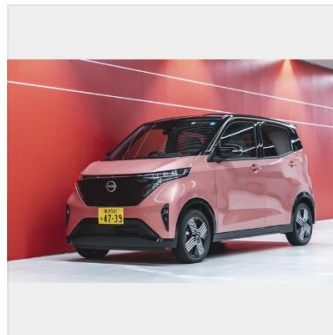
5/31(水) 12:06 配信 51 🗨️ 😊 😄 😂 🤖 🐦 📘

AUTOCAR
www.autocar.jp JAPAN

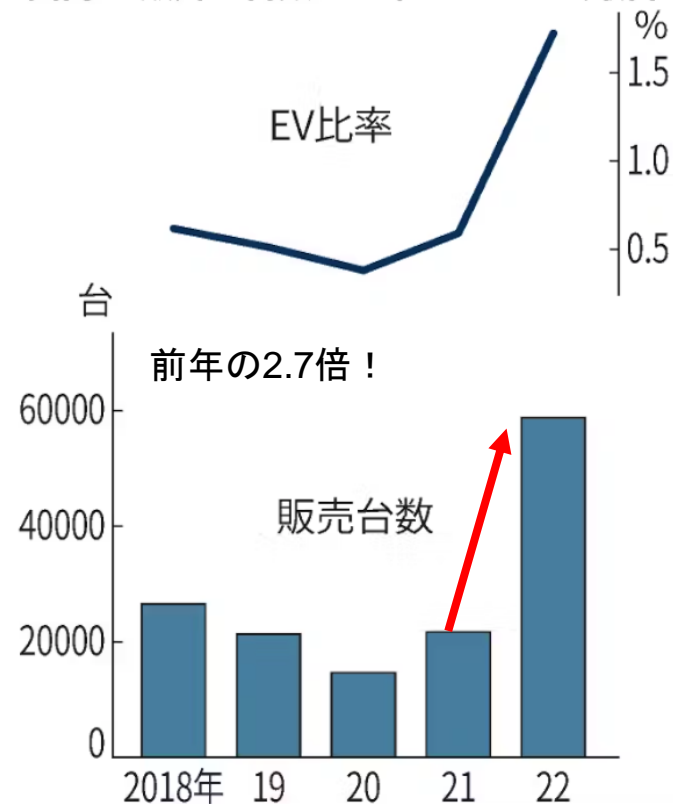
軽+EVの次世代モビリティ

日産と三菱自が販売する軽自動車のEV「日産サクラ」「三菱eKクロスEV」が、2モデル合計で、累計5万台を生産したことが明らかになった。

【写真】軽なのにEV！ 三菱eKクロスEV デザイン/内装【じっくり見る】(35枚)




国内EV販売は台数、比率ともに過去最高



<出典：日本経済新聞>

「EV充電器」マンション導入への高すぎるハードル 難しい合意形成、EV普及の壁になる可能性も

井上 沙耶 : 東洋経済 記者  著者フォロー

2022/02/11 8:00

 シェアする  ツイートする  ブックマーク  メールで送る  印刷  A+ 拡大  A- 縮小


しかし、そこで問題になるのが、自宅がマンションのケースだ。戸建て住宅であれば、家主の意思で充電設備を導入できるが、マンションは家主が所有権を持つ分譲でも導入のハードルが高い。共有設備となるため、管理組合の総会で住民の合意を取り付ける必要があるためだ。

普通充電器の導入にかかる費用は工事代を含めて1区画あたり数十万円。現状ではまだEVの所有者自体が非常に少ないため、ほとんどの住民にとって、EV用充電器の導入は「今の自分には何のメリットもない設備投資」でしかない。当然の如く、そのために修繕積立金を充当することに住民の合意を得るのは難しい。

<出典：東洋経済オンライン>

なぜマンションで電気自動車充電器の設置が進まないのか…「管理組合での押し問答」でその理由がわかった

2/17(金) 12:03 配信  213     

 現代ビジネス

マンションに充電器設置を行う手続き上の難しさ

<出典：現代ビジネス>

EV普及のカギ握る充電設備、新設の動き鈍く…マンションは居住者の合意形成ネックに

2022/08/01 05:00

 この記事をスクラップする   

ガソリンを使わず、走行中に二酸化炭素を出さない電気自動車（EV）。普及のカギを握るのは、自宅など身近な場所で充電できる環境の整備だ。しかし、多くの利用が見込めるマンションなどでは居住者の合意形成がネックとなり、新設の動きは鈍い。（浜田喜将、中川慎之介）

<出典：読売新聞オンライン>

集合住宅の設置が進んでいない＝合意形成の難易度が高い



一般社団法人
次世代自動車振興センター

経産省（全国対象）

2021年度：予算10億

→予算消化できず11月まで受付

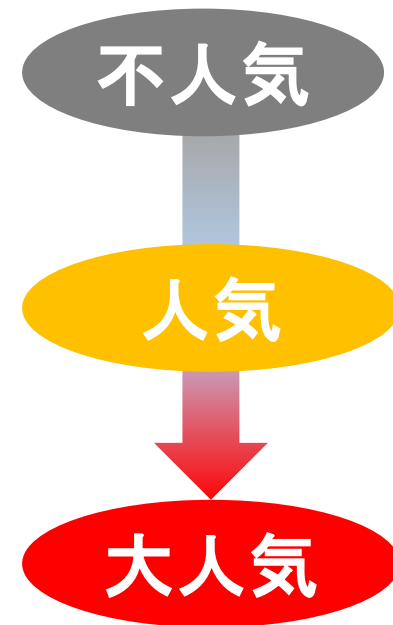
2022年度：予算65億

→締切9日前に予算を使い切り受付終了

2023年度：当初予算100億

→75億追加で合計175億へ増額

→マンション等基礎充電はこのうち30億



現状は補助金が奪い合いになっている。
使えるうちに1台でも設置しておく事が重要

充電器本体 50%補助

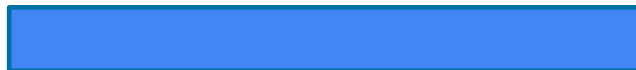


【充電器本体】

- ・次世代自動車振興センター（NEV）が認可した充電器のみ50%補助

【工事費】

工事費 100%補助※



- ・人工代、部品代の単価設定を厳しくチェック
- ・一般の工事業者が出した見積書だと、単価を削られ結局総額の7-8割くらいまで減額される

→他社の買取プランでは、この分がオーナー様の持ち出しとなる

7

補助率が高いものの、全額負担は無理→費用負担がネック

導入に向けての課題：

- ①【コスト】導入費用、月額費用などが発生する
- ②【費用負担】設置したとしても、誰がいくら充電をしたのか把握できない

テラモーターズが提供するソリューション

既設マンションに
無料で導入できる



- ✓ 充電設備本体： **無料**
- ✓ 初期工事費： **無料**
- ✓ 保守メンテナンス料： **無料**

補助金はテラモーターズが申請！



専用アプリを使って
受益者負担

専用アプリにカード
情報を登録して支払い

電気料金の原価分を
1年毎に組合様へ返金



ポイント1 政府、自治体の 補助金を活用

※コンセントタイプの場合

ポイント2 他社だとオーナー様に負担し てもらっている費用は、 圧縮した上でテラモーターズ が負担する

ポイント3 自販機に近いスキーム ・所有権はテラモーターズ ・設置場所を無償提供して いただく

- ✓ 充電設備本体： **無料**
 - ・充電設備本体を1から開発となると、数億円という費用が発生するため、世の中にあるものを使用すれば費用が抑えられるという発想から、**Panasonic社製の200V用コンセントに、弊社が開発したIoTの基盤を組込む**ことで、僅かな負担で済むため、無料化が実現！（企業努力の上に成り立っております）
- ✓ 初期工事費： **無料**
 - ・補助金は工事費100%全て適用されるわけではなく、凡そ80%程度となるため、残り2割を弊社が負担いたします。その背景には、弊社group会社のTerra DXと取引のある**4,000社を超える修理業者ネットワーク**があるため、工事費も安価に抑えられることにより、無料化を実現！（これも企業努力の上に成り立っております）
- ✓ 月額利用料： **無料※**
 - ・**自社オリジナルのアプリ**を使用するため、無料化を実現！これにより、検索、予約、開始、停止に加え使用した電気料金の決済も一括管理することが出来、煩わしい手間や管理も無料で維持出来ます！（こちらも企業努力の上に成り立っております）
- ✓ 保守メンテナンス料： **無料**
 - ・**Terra Motorsが充電設備本体を所有する為**、管理をする必要がなく、保守、メンテナンスの無料化を実現！（すべて企業努力の上に成り立っております）



急速充電器



普通充電器



EVコンセント

メーカー例	新電元	日東工業	Panasonic
充電シーン	ふらっと立ち寄って	宿泊施設など	自宅などでじっくり
充電時間	◎	○	△
充電目安※	約0.5～1時間	約6.2～12.5時間	約12.5時間
価格	△	○	◎
設備費用(1基)	300～600万円	20万円前後	数千円
工事費用	300～600万円	数十万円	数十万円
導入費用合計	600～1,200万円	40～100万円	20～50万円

※日産リーフ 62kWhモデルにて電池残量20～80%まで充電する場合

コンセント 3kW



無償対象

充電器本体

初期工事費

保守メンテナンス

月額費用

普通充電器 6kW



無償対象

充電器本体

初期工事費

保守メンテナンス

急速充電器 50kW



無償対象

充電器本体

初期工事費

保守メンテナンス

※東京都内物件の場合

1)待機電力

EVコンセントの場合、1基あたり約50円/月発生します。こちらはご負担をお願いしています。
EVユーザーがいない場合は、ブレーカーをオフにすれば待機電力の発生はございません。

2)分電盤から設置場所まで距離が長い場合（目安としては50m）

配線が長くなると、電圧降下が発生するため太い配線（コストアップ）を使用する必要があります。
そのため、無償設置では対応できない場合がございます。

3)機械式駐車場

メーカー、保守メンテナンス事業者へ確認をし、OKとなった場合のみ設置が可能です。
しかしながら補助金を使っても費用が高く、1パレットあたり30～50万円の費用負担をお願いをしています（現状では技術的な問題で機械式駐車場への設置は困難です）。

4)共用部電灯の余剰電力が不足している場合

契約アンペア数をアップしていただく必要があります。設置に関しての費用負担はございませんが、電気料金の基本料金が上がります。

5)現地調査後のキャンセルの場合

オーナー様の都合により現地調査実施後キャンセルの場合は、キャンセル料5万円が発生します。（現地調査及び事務手続き費用相当）

※terra社の都合（補助金の交付を受けられない場合や、事前に要望をいただいた工事内容を実現できない場合含む）により本サービスの申込みに至らない場合、上記のキャンセル料は発生しません。

6)施工期間時に他の駐車区画や近隣駐車場、空きスペースがない場合

施工期間時の入居者の車移動について、オーナー様、管理会社様、協力のもと、移動いただく必要がございます。（1日～2日）※コインパーキングを利用する際には、駐車代金のご負担をお願いしています。





安心のPanasonic社製の本体と独自のIoTを組み合わせて、幅広いニーズに対応！

ソフトも提供いたします。管理者さま用とEVユーザー(充電利用者)さま用の2種類に分かれます。

管理者さまパソコン

(管理組合さまやマンションオーナーさま向け)



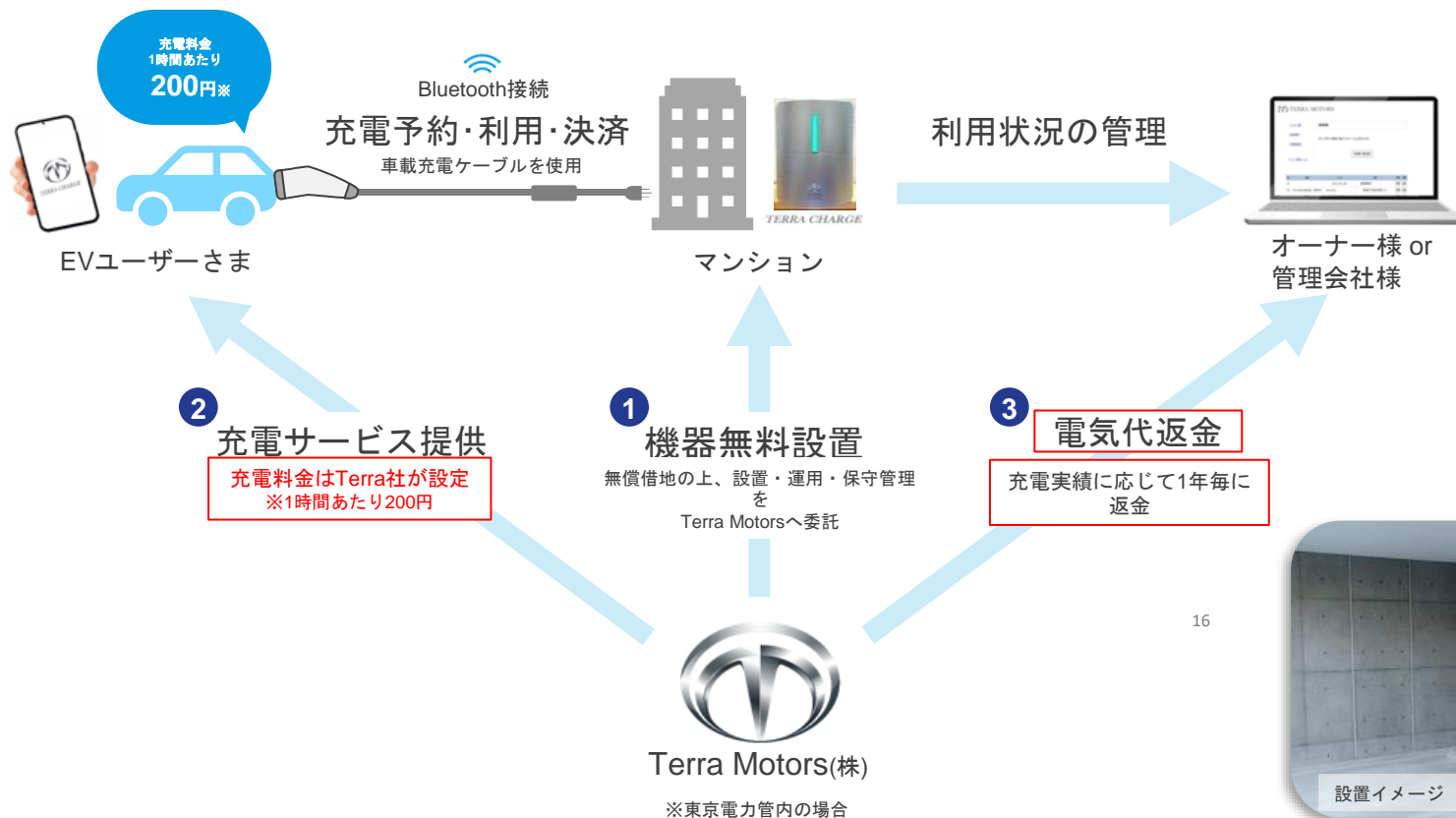
- ・ 充電状況の管理
- ・ 充電サービスの管理
- ・ 充電利用量の確認 など

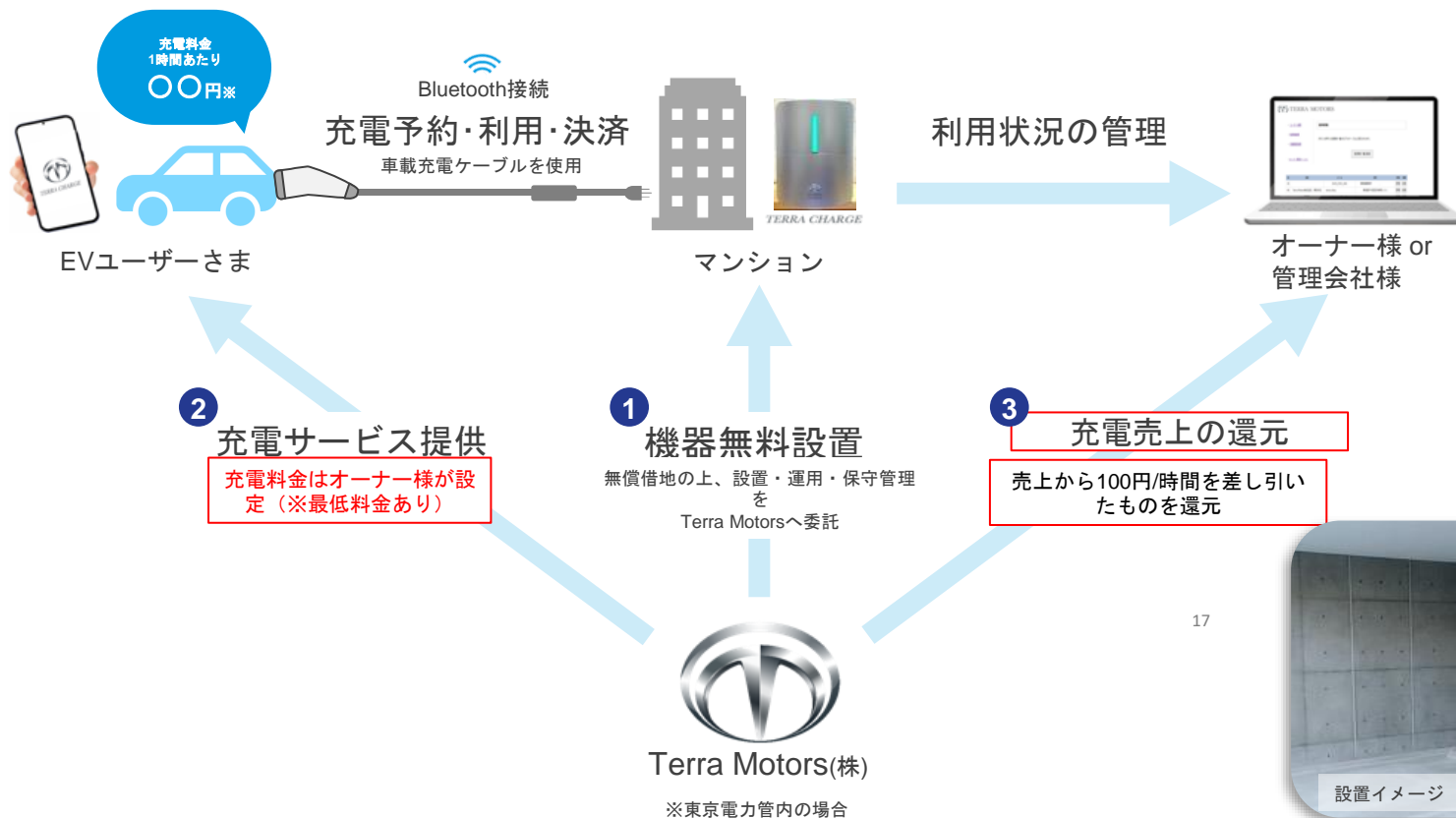
Terra
Charge 管
理クラウド

EVユーザーさまスマホアプリ



- ・ 充電設備の検索、予約
- ・ 充電開始と終了時の制御
- ・ 充電料金の決済
- ・ 充電状況や履歴の確認 など





プラン	コンセントプラン	普通充電プラン
充電出力	3kw	6kw
充電設備本体費	無料 (無償借地の上、設備を設置します。設備所有者はTerra Motors(株)のグループ会社となります。)	
初期工事費	無料 (Terra Motors(株)で設定した予算内で対応します。)	
月額利用料	無料	5,000円/台
保守メンテナンス料	無料 (サイトオーナーの故意または過失による場合を除きます。故障時はTerra Motors(株)が対応します。)	
充電料金	Terra Motors(株)が設定	
導入条件	増設・入れ替え等の需要においてTerra Motors(株)が対応します	
充電売上の還元	電気代相当を還元	電気代相当を還元
契約期間	10年 (5年以内の取り外しは補助金の返還が発生します)	
禁止事項	本機器の取り外し/改造/他社機器への付け替え (発覚し次第、違反金が発生します。)	
プレスリリース	Terra Motors(株)より、導入実績としてプレスリリースを打たせていただきます。	
電気基本料	新規引き込みの場合、20A分の基本料金をTerra Motors(株)が5年間負担	
契約終了後	設備はそのまま新規条件にて契約締結 / 新設備による新規契約締結 / 解約(残置) のいずれか	

18

- 留意事項**
- ・ Terra Motors(株)が、サイトオーナーさまより駐車場におけるEV充電設備の設置・運営を許諾され、充電サービスを提供する形をとっております。
 - ・ 駐車場の形態や余剰電力の状況により、当サービスを提供できない場合があります。
 - ・ 工事はTerra Motors(株)の指定業者が行います。
 - ・ スマートフォンのモバイル通信機能を使用するため、通信ができない場所では、サイトオーナーさまにてWi-Fi等の設置が別途必要となります。
 - ・ 東京都補助金を利用する場合は、契約期間が6年となります。

プラン	コンセントプラン	普通充電プラン
充電出力	3kw	6kw
充電設備本体費	無料 (無償借地の上、設備を設置します。設備所有者はTerra Motors(株)のグループ会社となります。)	
初期工事費	無料 (Terra Motors(株)で設定した予算内で対応します。)	
月額利用料	無料	無料
保守メンテナンス料	無料 (サイトオーナーの故意または過失による場合を除きます。故障時はTerra Motors(株)が対応します。)	
充電料金	オーナー様が設定 (※最低料金あり)	
導入条件	増設・入れ替え等の需要においてTerra Motors(株)が対応します	
充電売上の還元	売上から100円/時間を差し引いたものを還元	売上から250円/時間を差し引いたものを還元
契約期間	10年 (5年以内の取り外しは補助金の返還が発生します)	
禁止事項	本機器の取り外し/改造/他社機器への付け替え (発覚し次第、違反金が発生します。)	
プレスリリース	Terra Motors(株)より、導入実績としてプレスリリースを打たせていただきます。	
電気基本料	新規引き込みの場合、20A分の基本料金をTerra Motors(株)が5年間負担	
契約終了後	設備はそのまま新規条件にて契約締結 / 新設備による新規契約締結 / 解約(残置) のいずれか	

19

- 留意事項**
- ・ Terra Motors(株)が、サイトオーナーさまより駐車場におけるEV充電設備の設置・運営を許諾され、充電サービスを提供する形をとっております。
 - ・ 駐車場の形態や余剰電力の状況により、当サービスを提供できない場合があります。
 - ・ 工事はTerra Motors(株)の指定業者が行います。
 - ・ スマートフォンのモバイル通信機能を使用するため、通信ができない場所では、サイトオーナーさまにてWi-Fi等の設置が別途必要となります。
 - ・ 東京都補助金を利用する場合は、契約期間が6年となります。

1 サービス説明

テラモーターズ担当よりサービス説明。導入の決定。(仮の設置場所と設置数を策定)
現地調査同意書の提出。
※無料導入を実現するため合意前の現地調査は実施しておりません。

①駐車場平面図 ②電気系統図(盤結線図) ③電気料金の請求書(電気契約と余剰電力を把握するため)を事前にテラモーターズ担当者までご提供ください。

2 現地調査

現地調査を行ない、余剰電力や配線経路を確認して設置場所と設置数を決定します。
※余剰電力に合わせて電源から近い場所に設置となります。
工事会社により作成された現地調査報告書を元に、工事内容を決定。

3 ご契約

工事内容の決定後、契約書・土地利用許諾書を締結します。

4 補助金申請 交付決定

補助金の申請作業はすべて弊社にお任せください。申請から交付までは30営業日程かかります。
必要書類(建築確認済証等)のご用意など適宜ご協力をお願いいたします。

5 設置工事

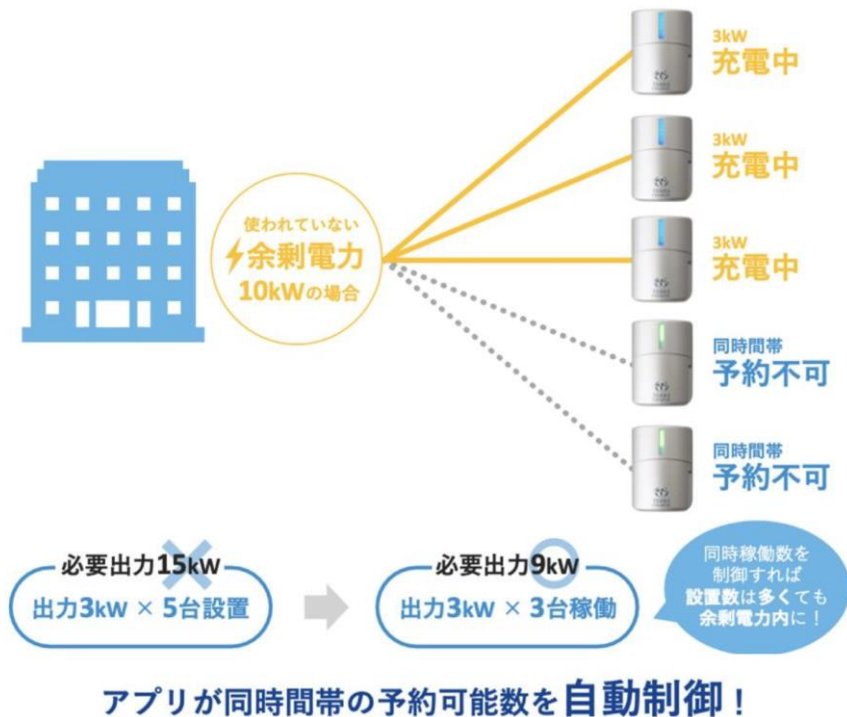
工期は2日前後を予定しております。(設置場所により1週間程かかる場合がございます)
工事の手配もすべて弊社にて対応いたします。

6 利用開始

補助金交付から1~2ヶ月以内に工事その他の手続きが完了し、利用開始となります。
利用者のみなさまに向けたマニュアル提供等サポートいたします。

余剰電力に合わせた予約可能数制御

管理者用画面も提供



パソコンだけでなくスマホ、
タブレットからも閲覧可能

共用部の電源がない・契約アンペア数に余剰がない場合

- ・新規引込の費用
- ・新規引込分の基本料金
- ・充電にかかる電気代
- ・充電設備代
- ・工事代 など



EV充電設備の導入に様々な費用がかかり
導入が進みづらいことが課題



諸費用はすべて テラモーターズが負担

充電をする人が
充電料金を支払うのみの
シンプルなプラン



オーナー様・住民の皆様のご負担なく
EV充電の導入をしやすい環境に

■対象施設

- ・共用部用の電源がないアパート等の集合住宅
- ・共用部電源の契約アンペア数に余剰がないアパート等の集合住宅

■プラン内容

- ・電源新規1引込が無料
- ・EV充電インフラ「Terra Charge」3kWモデルが無料
- ・5年間、新規引込分電源の基本料金が実質無料
※契約者は組合、賃貸オーナー
- ・新規引込費用、充電設備代、工事代が無料
- ・充電にかかる電気代が実質無料

原則

同一敷地内の建物と充電器を
1つの契約とする必要あり



- 合計50kW以上はキュービクルが必要
- キュービクルが既設でも改修や増設が必要



新特例措置（2021.4）

普通充電器にも
2本引込特例措置が適用



- 普通充電器でも別引込が可能に

Q 普通充電とはなんですか？

EVやPHEVの充電には、普通充電と急速充電の2種類があります。

マンションに充電設備を設置する場合には、バッテリーへの負荷が少なく、消防法の保安に関する問題や電圧により普通充電設備を設置することが一般的です。一般的には、家庭でも使われている200V・3kWの電気を充電する方式です。

Q どんなEV・PHEVでも充電できますか？国外メーカーの車でも充電できますか？

自動車購入時についてくる充電ケーブルをお持ちで、200Vで充電する車種であれば充電できます。

Q 無料で何台設置可能ですか？

車室数の設置が可能です。ただし、余剰電力量などによって増減の可能性がありますので、お気軽にお問い合わせください。

Q 総会で決議をとるのが大変そうなのですが・・・

理事会や総会にて弊社社員が直接説明させていただいたり、議案書作成のサポートも行なっています。臨時総会を開催いただき、設置の同意をとるための普通決議にて進めていただいているケースがほとんどです。

Q 利用可能な時間に決まりはありますか？

24時間・365日利用可能です。ただしマンションごとに独自の取り決めをする場合がありますので、オーナー様にご確認ください。

Q 雨が降っていても充電できますか？

雨や雪の中でも充電が可能です。ただし、感電や漏電を防ぐために濡れた手でプラグの抜き差しをしない、プラグを濡らさず、濡らしてしまったら水分をふき取る、暴風雨や雷の際には使用をしないという点にご注意ください。

Q 青空駐車場でも設置できますか？

青空駐車場にも設置が可能です。防水されており耐冷温度も-20度のため、寒冷地でも設置・ご使用が可能です。

Q 機械式駐車場にも設置できますか？

メーカー、機種により設置できない場合があります。まずはお気軽にお問い合わせください。

Q 移設はできますか？

移設は可能ですが、オーナー様のご都合で移設をされる場合、オーナー様にて費用負担とご手配をお願いしております。

Q 電動バイク・電動自転車は充電できますか？

EVとはコネクタの形状等が異なるため、充電できない場合があります。

24

Q 充電設備の操作方法がわからないときや故障が発生した際にはどうすればよいですか？

テラモーターズへご連絡ください。【連絡先】テラモーターズ株式会社 TEL：050-5444-5959（受付時間 平日9:00～18:00）※2023年8月より24h365日対応予定